

府中市長からのメッセージ

市民協働都市・府中市では、「地域を盛りあげたい!」、「地域の困りごとを解決したい!」といった府中を元気にする活動に対して、「クラウドファンディング型ふるさと納税」を活用して集めた寄附金を原資として、市が団体へ補助する、通称「ファンファーレ」という補助事業を実施しています。本プロジェクトは、この「ファンファーレ」事業において、公益性などが評価され、採択されました。府中市では協働によるまちづくりを進めており、居住の有無に関わらず、まちに関わっていただける方を大歓迎しています。皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いするとともに、本プロジェクトの実現により、府中がより一層「心ゆたかに暮らせるまち」となっていくことを期待しています。



府中市長 高野 律雄

ふるさと納税を活用したクラウドファンディング募集開始!

府中ダービーを盛り上げ、ラグビーの未来を創ろう! RUGBY CITY FUCHU PROJECT

両チームがタッグを組んだプロジェクト

RUGBY CITY FUCHU PROJECT

東芝ブレイブルーパス東京と東京サントリーサンゴリアスは、市が掲げる「ラグビーの力を、府中の力に!」のスローガンのもと、スポーツの裾野の拡大や地域の活性化に貢献できるよう取り組んでいます。この取組の一つである、両チームが激突する「府中ダービー」をキーコンテンツとして、活動を幅広く発信するプロジェクトです。

本プロジェクトに多くの方へ賛同・参加していただき、両チーム・ファン・参加者のみなさまが一体となり、ラグビーと府中のまちを盛り上げ、府中がラグビーの発信拠点として、日本全体にその輪が広がることを目指しています。



東芝ブレイブルーパス東京
松田 努



東京サントリーサンゴリアス
長友 泰憲

東芝ブレイブルーパス東京と東京サントリーサンゴリアスは、市が掲げる「ラグビーの力を、府中の力に!」のスローガンのもと、スポーツの裾野の拡大や地域の活性化に貢献できるよう取り組んでいます。

この取組の一つである、両チームが激突する「府中ダービー」をキーコンテンツとして、活動を幅広く発信しています。

本プロジェクトに多くの方へ賛同・参加していただき、両チーム・ファン・参加者のみなさまが一体となり、ラグビーと府中のまちを盛り上げ、府中がラグビーの発信拠点として、日本全体にその輪が広がることを目指しています。」

みなさまのご支援がラグビーの未来を変える -寄付金の使い道-



いただいた寄付金は、プロジェクトの活動に係る広報費用やシテイドレッシングの費用や、私たちの原点である「伝統の一戦・府中ダービー」を最高のイベントにする企画費用などに活用させていただきます。

私たちは、「ラグビーのまち府中」から、ラグビーの大きな盛り上がりを生み出し、RUGBY CITY FUCHU PROJECTをラグビー界のロールモデルにしたいと考えています。私たちだけでは実現できないこの大きなチャレンジ、ぜひ応援よろしくお願いします。

ふるさとチョイスGCF

自己負担 2,000円で地域を応援!

寄付はこちらから



このプロジェクトは自己負担 2,000円で地域を応援できる、ふるさと納税の仕組みを活用したガバメントクラウドファンディングです。詳細は裏面をご覧ください。



ふるさとチョイスプロジェクトページ